

バイオビジネス環境学特論演習 I (2単位)

担当者氏名 大久保研治

◆学習・教育目標

本演習は、企業の環境対応が不可欠となっている状況を踏まえ、環境経済学の視点からバイオビジネスが環境に及ぼす影響とその経済評価の方法について理解を深める。そして実際に調査・分析することで、環境評価手法を習得することを本演習の目標にする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

_____ ミクロ経済学 _____

_____ 環境経済学 _____

_____ 環境評価 _____

_____ アンケート調査 _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	オリエンテーション	本演習の目的と予定	教科書、配布プリントをよく読んでおくこと
2-5	バイオビジネスと環境	環境経済学の視点からバイオビジネスを考える。	
6-8	環境評価の方法	先行研究をもとに環境評価の方法を理解する。	
9-15	環境評価手法の習得	実際に調査票を作成し、調査・分析をする。	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

吉田文和・北畠能房編『環境の評価とマネジメント』岩波書店、2003年

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

演習への参加状況：50%、レポート 50%

◆その他受講上の注意事項